Hospitalist ホスピタリスト | Vol.6 No.1 2018

CONTENTS

特集 腎疾患2

はじめに | Get the Best Out of “腎疾患2”——1
●赤井 靖宏 奈良県立医科大学 地域医療学講座

腎疾患管理に必要な知識

1. 腎機能が悪くなるとはどういうことか：腎疾患に共通の機序と加齢による変化——5
●上原 圭太 那覇市立病院 腎臓内科

[ミニコラム①] 腎組織所見の読み方の基本：専門家は腎生検のどこを見て，どのように判断しているのか——14
●遠藤 知美 公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 腎泌尿器センター 腎臓内科

[コラム①] 担癌患者と腎疾患：CKD・AKIと癌の関係，癌患者の電解質異常，抗癌薬による腎障害——22
●小板橋 賢一郎 聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科

[ミニコラム②] 腎臓再生医療2018：ここまでの進歩と見えてきた問題点，今後の展望——30
●松本 啓・横尾 隆 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

[コラム②] 尿酸の生理学：ウリカーゼをもたない私たちの，古くて新しい問題——36
●塚原 知樹 つくばセントラル病院 腎臓内科

急性腎障害（AKI）

2. AKI診療アップデート：診断・治療・管理における進歩と課題——45
●佐々木 彰 飯塚病院 腎臓内科/臨床研究支援室

3. AKIのボリューム管理を考える：守るべきは肺か腎臓か，全身か？——55
●坂井 正弘・鈴木 利彦 東京ベイ・浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科

[コラム③] critical careでの血漿交換：10のクリニカルクエスチョンで血漿交換の実践力をつける——70
●北村 浩一・鈴木 利彦 東京ベイ・浦安市川医療センター 腎臓・内分泌・糖尿病内科

[コラム④] 急速進行性糸球体腎炎（RPGN）：ANCAのサブタイプを意識した診断と治療——82
●鮫島 謙一 奈良県立医科大学 腎臓内科

[コラム⑤] 血栓性微小血管症（TMA），非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）：分類と鑑別の手順，各疾患の特徴を押さえる—— 90
●石井 太祐・長浜 正彦 聖路加国際病院 腎臓内科

[コラム⑥] 高血圧切迫症/緊急症（hypertensive urgency/emergency）：重度高血圧患者の病態を正しく理解し，適切に対応する—— 100
●宮内 隆政・長浜 正彦 聖路加国際病院 腎臓内科

[コラム⑦] 妊娠中のAKI：高血圧・蛋白尿の解釈と，妊娠高血圧症候群（HDP）の管理——112
●伊藤 雄伍・長浜 正彦 聖路加国際病院 腎臓内科

[ミニコラム③] 腎臓と他臓器連関：心・肝・肺との関係を概観しつつ，脳腎連関の先も読む——120
●松浦 亮 東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科
●土井 研人 東京大学医学部附属病院 救急部・集中治療部

4. 薬物と腎疾患：我々臨床家にとって避けることのできない切実な問題——125
●龍華 章裕 名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 腎臓内科学

慢性腎臓病（CKD）

5. CKDの最近のトピックス：降圧目標，糖尿病性腎症（DKD），運動療法に関して——151
●原田 幸児 西奈良中央病院 腎臓・糖尿病内科

[コラム⑧] IgA腎症と感染後糸球体腎炎：最もコモンな腎炎と古くて新しい腎炎——160
●森川 貴 大阪市立総合医療センター 腎臓・高血圧内科

©MEDSi Ltd, 2018

◉責任編集　赤井 靖宏
奈良県立医科大学 地域医療学講座
今井 直彦
川崎市立多摩病院 腎臓・高血圧内科
長浜 正彦
聖路加国際病院 腎臓内科
清田 雅智
飯塚病院 総合診療科

◉編集委員　平岡 栄治（東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科）
八重樫 牧人（亀田総合病院 総合内科）
清田 雅智（飯塚病院 総合診療科）
石山 貴章（新潟大学地域医療教育センター/魚沼基幹病院 総合診療科）
筒泉 貴彦（愛仁会高槻病院 総合内科）
石丸 直人（愛仁会明石医療センター 総合内科）
藤谷 茂樹（聖マリアンナ医科大学 救急医学/東京ベイ・浦安市川医療センター）
◉顧問　徳田 安春（臨床研修病院群プロジェクト群星沖縄）

［コラム⑨］ネフローゼ症候群の治療：基本となるステロイド療法と新たに適応となったリツキシマブ――170
●西本 雅俊　奈良県立医科大学 腎臓内科
●赤井 靖宏

［コラム⑩］膠原病に合併するCKD：腎病変部位の考え方を整理し，鑑別と治療の要点をつかむ――178
●金城 光代　沖縄県立中部病院 総合内科
●須藤 航　沖縄県立中部病院 腎臓内科

［コラム⑪］パラプロテイン関連腎症：新しい疾患概念MGRSと関連疾患像をとらえる――188
●上原 温子　聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 腎臓・高血圧内科

［コラム⑫］CKDと妊娠：理解しておくべきリスクと対応：ガイドライン2017と最新の知見から――196
●仲谷 慎也　大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学
●森 克仁　大阪市立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学

6. 腎代替療法：① 透析療法：最近の動向，コモンプロブレム，そして今後の課題――203
●嶋 英昭　大阪医科大学 内科学Ⅲ 腎臓内科

6. 腎代替療法：② 腎移植：生体腎ドナーのマネジメント，HCV感染例の移植，新たな免疫抑制薬エベロリムス――211
●長谷川 正宇　聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科

輸液・電解質・酸塩基平衡

7. 輸液，利尿：敗血症患者の輸液療法と利尿薬の課題，新たな展開――225
●耒田 善彦　沖縄県立中部病院 腎臓内科

［コラム⑬］尿細管性アシドーシス（RTA）：腎臓の役割からpRTA，dRTA，高カリウム性RTAを整理する――236
●髙橋 直生・岩野 正之　福井大学学術研究院 医学系部門医学領域 病態制御医学講座 腎臓病態内科学分野

［ミニコラム④］カリウム異常症に関連する腎疾患とその管理：慢性低カリウム血症が誘発する腎病態，カリウム吸着薬の現在と未来――246
●志水 英明　大同病院 腎臓内科

［コラム⑭］低ナトリウム血症の最近のトピックス：ガイドラインを中心に，過補正対策やトルバプタンの有用性，医原性低Na血症まで――252
●田川 美穂　奈良県立医科大学 腎臓内科

［ミニコラム⑤］Boston法とStewart法：各法の利点，欠点も知ったうえで簡易Stewart法を使いこなす――258
●瀧 康洋・今井 直彦　川崎市立多摩病院 腎臓・高血圧内科

連載

突撃！となりの勉強会
第1回｜関フェデ，UML大阪――262
●西村 義人　岡山大学病院 総合内科

JHospitalist Network
第7回JHNセミナー開催報告：不明熱診断のストラテジーをどう組み立てるか：エキスパートの思考回路にも迫ったセミナー――266
●神谷 亨　洛和会音羽病院 総合内科・感染症科
●石塚 あずさ　東京ベイ・浦安市川医療センター 総合内科

Clinician Update――268
●石丸 直人　愛仁会明石医療センター 総合内科
●藤谷 茂樹　聖マリアンナ医科大学 救急医学/東京ベイ・浦安市川医療センター

掲示板――4　次号目次――276

編集人――山下 隆久，神田 奨
レイアウト・表紙デザイン――公和図書デザイン室／イラスト――ソルティフロッグ デザインスタジオ（サトウヒロシ）

多くの読者の方々に，それぞれの立場から本特集号を役立てていただけるよう，「腎疾患 2」の活用法をご提案いたします。ボリュームが多すぎて，とても通読できないとお感じの皆さん，まずは下記の論稿から読んでみてはいかがでしょうか。

初期研修医向け
厳選 3 編＋1

◎第 1 章「**腎機能が悪くなるとはどういうことか**」
◎第 4 章「**薬物と腎疾患**」
◎第 7 章「**輸液，利尿**」

○ コラム②「**尿酸の生理学**」

後期研修医向け
厳選 3 編＋3

◎第 2 章「**AKI 診療アップデート**」
◎第 5 章「**CKD の最近のトピックス**」
◎コラム⑭「**低ナトリウム血症の最近のトピックス**」

○ ミニコラム①「**腎組織所見の読み方の基本**」
○ ミニコラム②「**腎臓再生医療 2018**」
○ ミニコラム③「**腎臓と他臓器連関**」

内科上級医・指導医あるいは腎臓専門医向け
お薦め 3 編＋3

◎第 3 章「**AKI のボリューム管理を考える**」
◎コラム①「**担癌患者と腎疾患**」
◎コラム⑫「**CKD と妊娠**」＋コラム⑦「**妊娠中の AKI**」

○ 第 6 章「**腎代替療法：①透析療法**」と「**②腎移植**」
○ コラム③「**critical care での血漿交換**」
○ ミニコラム⑤「**Boston 法と Stewart 法**」

ホスピタリスト，ジェネラリスト向け
お薦め 3 編

すべてがお薦めですが，あえて
◎コラム⑬「**尿細管性アシドーシス（RTA）**」
◎ミニコラム④「**カリウム異常症に関連する腎疾患とその管理**」
◎コラム④「**急速進行性糸球体腎炎（RPGN）**」＋コラム⑥「**高血圧切迫症/緊急症（hypertensive urgency/emergency）**」

腎疾患で困ったときに読む
5 編

◎コラム⑤「**血栓性微小血管症（TMA），非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）**」
◎コラム⑧「**IgA 腎症と感染後糸球体腎炎**」
◎コラム⑨「**ネフローゼ症候群の治療**」
◎コラム⑩「**膠原病に合併する CKD**」
◎コラム⑪「**パラプロテイン関連腎症**」